

県立筑波高等学校 年始めの伝統行事 第52回百人一首大会について

本校では、小倉百人一首所収の陽成院の歌「筑波嶺の峰より落つるみな川の川恋ぞつもりて淵となりぬる」にちなみ、昭和47年より「百人一首大会」を開催し、今年で52回を数えます。

クラス代表による百人一首競技大会や一般生徒が参加する百人一首カルタ取り大会などを下記のとおり実施することで、生徒の興味・関心及び郷土への愛着心を引き出します。

県内でも珍しい本校の年始めの伝統行事をぜひ御取材ください。

記

- 1 日 時 令和6年1月12日（金） 9:00～15:00
- 2 場 所 県立筑波高等学校 体育館及び紫峰館（つくば市北条4387番地）
- 3 参加生徒 全校生徒204名
- 4 内 容
＜午前の部＞ 9:00～12:30
(1) 開会行事
(2) 百人一首競技大会（クラス代表の部） 紫峰館。トーナメント戦で準決勝まで
百人一首カルタ取り大会（一般の部） 体育館。A5判の札を取り合う
＜午後の部＞ 13:30～15:00
(3) 百人一首競技大会（クラス代表の部） 紫峰館。決勝戦及び3位決定戦
百人一首クイズ大会（一般の部） 体育館。二者択一問題による個人戦
(4) 閉会行事
- 5 その他 ・御取材いただける場合には、前日15時までに御連絡ください。



昨年の百人一首大会の様子

【問い合わせ先】

県立筑波高等学校 教頭 大塚 健司

TEL 029-867-0041